

日本技術士会東北本部 岩手県支部 役員会会議録

会議の種類	平成25年度 第5回役員会		
開催日時	平成25年11月12日(火) 12時00分～13時40分		
開催場所	エスポワールいわて		
出席者氏名	村上功(支部長)、出口清悦、吉田康彦、加藤修、駿河弘美、浅利宗徳、岩持静雄、小原正明、荘司雄一、鈴木浩行、牧野仁、土門隆三(オブザーバ)、菊地育子(事務局)		
参加人数	13人	会議録作成者	駿河 弘美

【主な決定事項及び検討事項】

1 報告事項

(1) 東北本部役員会報告

10月25日に開催された東北本部役員会の概要が支部長から報告があった。当支部規則に対する東北本部役員会の意見、東北本部が県支部規則モデル案を作成する予定であるとの説明があった。当支部では、規則の修正作業を東北本部のモデル案が示された後に行い、来年度の年次大会に修正報告のうえ改正することとした。

(2) 月刊「技術士」への投稿について

月刊「技術士」の「社会への発信」コーナーへの投稿依頼について、広報委員長から説明があった。当支部では、会員にメールでその内容等を伝えることとした。

2 協議事項

(1) 各委員会の委員選任

支部規則28条に基づく総務、規格、広報、技術の委員会委員が原案通り選任された。

(2) 委員会の活動方針承認

企画委員会及び技術委員会から支部規則31条に基づく活動方針案が提出され、原案どおり承認された。

(3) ILCの取り組みについて

「地元技術士会としてILC実現に向けて取り組むことは、社会的意義が大きい」とする支部長と県ILC推進室担当者(技術士)の協議結果報告があった。今後、技術委員会が中心となり、他の団体との共同推進も視野に入れながら当支部の活動の方向性等を検討することとした。

(4) 新春講演会について

企画委員会から新春講演会の演題及び講師案が示された。日程については、講師都合等に合わせることとし、準備は総務・企画委員会が主体となって行うこととした。

(5) 士業懇談会からの退会について

これまで、年に1度の定例懇談会に参加してきたが、各士業の活動紹介と懇親会が主な内容であり、「技術士会」としての意義を見出すことが難しいため、退会することとした。

(6) 組織率向上の取り組みについて

10月末現在で当支部に連絡先を登録している会員が91名、未登録会員が9名となった。また、当支部で確認している非会員技術士は93名となった。組織率向上に向け、支部ホームページに「いわて技術フォーラム」(県内在住の技術者等による任意団体)のコーナーを設け、「いわて技術フォーラム会員」⇒「日本技術士会会員」の流れを作る試みに取り組むこととした。

以上

議事録署名

鈴木 浩行



加藤 修

